
未来と明日

風好きの旅人

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

未来と明日

【Nコード】

N0139E

【作者名】

風好きの旅人

【あらすじ】

能力者を監視するための学校に入れられたマークは古い日記と出会ったところには彼と同じ能力の青年の生活が綴られていたその偶然に驚くマークは死ぬ運命の少女と出会う

第一話 不思議な日記（前書き）

作者の処女作です。よろしくお願いします

第一話 不思議な日記

僕は生まれつき見えてはならないものが見える、いや見えてしまう人だった

この能力を抑えるのには苦労した…これを両親にいったらどうなるか知ってたからだ

そう僕は霊などが見えるほかに未来が見える人だったんだ。

でも両親は警戒して僕をある精神学校に入れた…。うっん、精神学校なんてものじゃない

ここは能力者を入れる監獄だった。監獄での生活を日記に示そうと思う

これを読んだ君の役に立つかもしれないから…

1月12日

アルエイ・ロード

パタッ僕はやっとこの日記から目を放すことが出来た最初は興味半分だった

この学校に連れてこられてむりやりこの部屋に押し込められて気が立ってるときに

誰のものか知らない古びた日記を見つけたんだ。軽い気持ちで読み始めたらずが離せなくなった

だって、このアルエイ・ロードさんの能力は

僕と同じだったんだもの、この日記を手にしたときまだ僕は自分の運命が大きく変わるなんて

思っても見なかった。

次の日僕は一緒に行動する2人のメンバーと出会った

出会うつもりはなかったけどほぼ無理やり担当医が会わせて来た。

自己紹介をしろというのでしぶしぶそれに従うことにした

「マーク・リブミントです。能力はまだわかりません」

こんなところだろう、能力がわかんないというのは嘘だ。

まだどの誰かかわからない奴に教える馬鹿はいないだろう

「えーとリユーガ・エアメスです。能力は属性操作っ」

いた僕の隣の背の高い子だ。リユーガ、彼は僕も知っていた

つれてこられた当日ホールでたくさんの人ばかりが出来ていた

なんだろうと見てみると案の定その輪を作っていたのは彼だった

明るい性格みたいなので不思議と友達が出来るのだろう

チラッと彼を盗み見ると丁度目が合った。エメラルドのような色の

目に吸い込まれそうになる

完璧に整った顔つきは妖艶といって良いほどだし、薄い緑の長髪からはなにか良い匂いがした

気楽に接する彼はこの学園のアイドルだろう視線をもう一人に向ける。

クセひとつない腰まで伸ばした金色の髪に白の力チューシャが似合っていた。

「あのエ、エレナです。よろしくお願いします」

ぺこりと頭を下げる彼女。そのとき目の前がよろめいた。どうしちやっただらう力が入らない

あわてて支えようとするリユーガを見たのを最後に意識が途切れた

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0139e/>

未来と明日

2010年10月20日19時30分発行